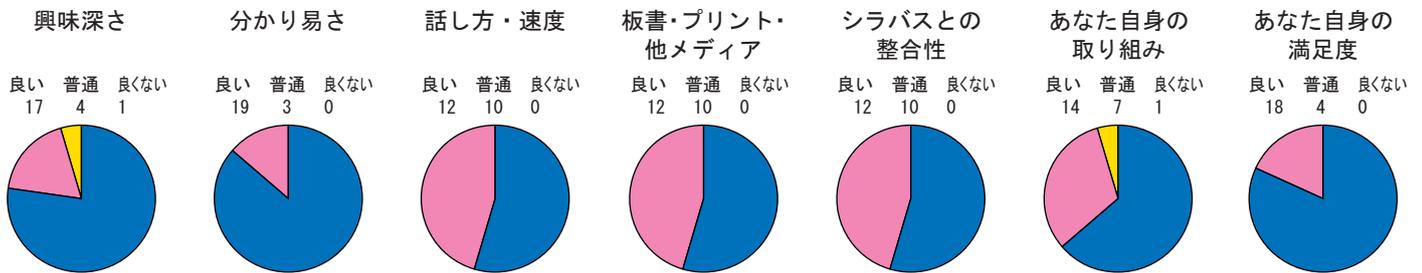


平成15年度1学期 生物学類授業評価

「植物分類形態学臨海実習」

回答者数：22名 履修申請生物学類生数：35名 (回答率62%)



良かった点

- ・海藻・藻類についての見方がだいぶ変わった。海藻・藻類がこれほどまでに多様で、その形態も陸上植物とは異なっていて非常に幅があることを知った。▪
- ・いろいろな藻類が見れてよかった。▪
- ・貴重な体験ができた。自由に使える器具が多かった。TAがたくさんいて質問しやすかった。▪
- ・パンフレットがよくまとまっていた。TAの人もいろいろ助けてくれたのでありがたかった。内容のバランスも良かったと思う。▪
- ・楽しく勉強できた。▪
- ・比較的、自由に実験が行える。▪
- ・今まで海藻とかにあまり興味もてなかったけど、この実習でとても親しみがもてました。▪
- ・磯採集で実際に植物(藻類)を観察でき、その場で説明を受けられたこと。▪
- ・採集と同定でとても為になった。施設の利用法を詳しく説明していただいたのが良かった。標本を実際に自分の手で作製できたのが良かった。▪
- ・海藻などで実際に実験したり、海の中のその姿を見れたこと。▪
- ・非常に良い環境でよい体験が出来た。▪
- ・海藻を採取しに磯や浜へ行くことができたこと。▪
- ・植物を(特に藻類)を見る新しいきっかけになってよかった。

改善すべき点

- ・特になし。▪
- ・もっと暖かくなって、海藻の種類が増えたときに実施して欲しい。▪
- ・少し間延びしていた気がした。もっとハードなスケジュールにしてもいいと思う。▪
- ・標本をただ作るばかりで単調でした。標本作りの重要性などについて語っていただけたら納得できたのですが。▪
- ・セミナーの時とかにもっと研究に関する取り組み方と人生観とかの話とかをしてほしかった。▪
- ・特になし。▪
- ・観察も実験も単純なものだけで、もう少し興味深いものがやりたかった。▪
- ・(自主性を問うているとしても) やや空き時間が多い。▪
- ・特にありません。▪
- ・先生と討論する時間などが用意されたらいいなと思います。

担当教官のコメント

実習参加者が教官や院生と研究内容等について話ができるような機会を増やしたいと思います。実習内容の時間配分については、より充実したものとなるように工夫します。実施時期については、より暖かくて海藻の多い時期に設定できるように努力します。